

3月から企業説明会が始まった。まず、福岡で開催された合同企業説明会や大学内で行われた企業説明会に参加し、各企業の業務などを聞いた。そこで10社ほどに魅力を感じ、個別の企業説明会に参加した。

個別説明会ではさらに詳しい選考日程や内容を聞くことができる。その説明を聞き、



崇城大学工学部
ナノサイエンス学科4年
本村 健斗さん

日程などを考慮した上で7社の企業の選考に進むことにした。

3月は企業説明会や選考に進む企業に提出する履歴書、エントリーシートの作成を行い、4月から1次選考として筆記試験や適性検査、面接な

面接に苦戦 熱意伝えたい

どが始まった。企業によって選考内容は異なるが、適性検査に対しては、教材を利用して対策を行い、面接は大学の就職課のキャリアアカウンセリングを利用して対策をした。

しかし、筆記試験については作図や作文、数学、国語、英語、時事問題など、企業独自の問題が出題され苦戦している。時事問題などは特に対策をしておきたい。また面接では自己紹介や志望動機などを聞かれている。面接は今までに経験したことはないため緊張しており、これも苦戦している。

面接では自分自身の熱意を伝えられるように練習するほかに業界研究をさらに行うつもりだ。また笑顔も忘れず受け答えできるように努力したい。

内定を得るためには、少なくとも5月までかかりそうだ。気を抜かず、一つ一つ経験を積んで臨みたい。

就活VOICE